

[ホーム](#) > [地域](#) > [九州発](#) > [ニュース](#)

## 佐賀大学の研究グループ アトピーのかゆみを改善する化合物を発見...新薬開発へ

2023/01/11 06:37

この記事をスクラップする

読売新聞の新常識 [お申し込みはこちら](#)

新聞も デジタルも おトクも

全部合わせて 朝夕刊発行地域 4,400円/月(税込)  
朝刊のみ発行地域 3,400円/月(税込)

いすはら

佐賀大医学部の出原 賢治教授（アレルギー学）らの研究グループは10日、アトピー性皮膚炎のかゆみの症状を改善する化合物を発見したと発表した。今後、製薬会社と連携して治験などを行い、新薬開発に取り組む。

アトピー性皮膚炎はかゆみを伴う湿疹が主な症状で、集中力低下や不眠にもつながる。2020年の調査では、国内患者数は約125万人と推定されている。

研究グループはマウスを使った実験で、皮膚組織に含まれるたんぱく質「ペリオスチン」が別のたんぱく質と結合した結果、知覚神経が刺激されてかゆみにつながる仕組みを解明した。

さらに、別の製薬会社が同皮膚炎以外の用途で開発を進めていた化合物「CP4715」により、結合を防いで症状が抑えられることを確認した。同グループは、この化合物の効果について特許を申請中。一方、かゆみの原因物質は他にもあり、一部はすでに対応する薬があるという。出原教授は「患者は子どもや若者に多く、日常生活に影響を及ぼす。多くの種類の薬を用意し、治療の選択肢を増やすことが重要だ」と話している。

### あわせて読みたい

- › 馬毛島基地 市長賛否明言なく着工...地元、期待と憤り
- › 熊本知事「信頼関係築けた」TSMC副社長らと会談
- › 福岡の工藤会 ピークの4分の1に
- › 長崎・五島ジンのラベル「ラピュタ風」に...出身の山本美術監督が作画を快諾、「自然感じて味わって」

### 注目情報 PR

- あなたも「ごちぽ」の虜！  
アメリカンビーフ＆ポークを食べて  
身体の健康を！
- ロンジン190年の歴史  
時を刻んだ偉人たち

この記事をスクラップする 使い方

[「地域」の最新記事一覧 >](#)

知ってる？ TikTokコメント欄機能  
心ないコメントから守るために。TikTok  
安心安全機能

[ランキング](#) [記事](#) [動画](#) [写真](#)

「不同意」伝えない場合、マ  
イナンバーと届け出済み口

1

